

レンギョウ

【 *Forsythia suspensa* 】

科名 モクセイ科

属名 レンギョウ属

薬効・用途

果実（連翹 レンギョウ）は、解熱、解毒、排膿、消炎剤として感冒や流感などの熱性病の初期のほか、腫物、皮膚病などに用いられる。荊芥連翹湯、柴胡清肝湯、清上防風湯、治頭瘡一方、防風通聖散、銀翹散などの漢方方剤に配合される。



・花期：3～4月

備考

落葉低木。中国原産。古くから広く各地に観賞用として栽植されている。和名は、日本へ渡来した際に「黄寿丹」ではなく「連翹」だと誤って伝わってしまったのを音読みしたもの。枝を斜めに切ると、髓に横に仕切りがあらわれる。レンギョウは、枝が中空（ちゅうくう）で、区別は容易。雌雄異株。